

令和7年6月27日(金)



旭中学校だより

＜学校の教育目標＞

- 学び続ける生徒
- 思いやりのある生徒
- やりぬく生徒
- たくましい生徒

目標に向かって粘り強く取り組む

校長 久米 達夫

本州では6月にもかかわらず、既に連日猛暑日(35℃以上)を記録する地点も多数出てきております。余市町を含めて後志管内でも日中の気温が30℃に迫っております。本校でも教室の窓エアコンの使用を開始しており、少しでも快適な学習環境を整えて参ります。これから夏本番を迎えます。学校での水分補給の励行や服装の調節、そして活動教室での暑さ指数計を活用するなどして熱中症対策をして参ります。

さて、13日(金)の水泳大会を皮切りに、後志中体連が管内各地で開催されております。すでに結果も出た競技もありますが、参加される生徒の皆さんは、自分の(チームの)目標に向かってこれまで練習した成果を存分に発揮してもらいたいと思います。思うような結果とならない場合もありますが、大切なのは、プロセス(過程)です。1つのゴールを目指して汗を流した経験は、これからの学校生活にきっと生きてくるはずです。後志大会が終わりましたら、自分やチームがどんな成長を遂げたかを振り返ってみてください。

後志中体連が終わると、1学期の終わりも見えてきます。7月9日(水)に期末テスト、そして25日(金)が1学期終業式です。夏休みまでの見通しを持ち、やるべきこと(目標・ねらい)を見定めて、着実に取り組むことで残り少ない1学期を充実したものにしてください。

中体連の大会が終わると、3年生にとっては、いよいよ高校受験に向けて本格的に動き出す時期にさしかかってきます。不安なことも多いかも知れません。学校ではこれから進路に関わる情報を適宜提供して参りますが、3年生のみなさんも、自分の希望の進路先について興味を持って、自ら調べるなど努力をしていきましょう。そして自分の目標をはっきりとさせ、進路実現に一步步ずつ行動を起こしていきましょう。

今年度の学校の重点目標は「互いに認め合い 高め合う」です。そのためには、学校内・学級内での互いに掛け合う言葉遣いにも気を付けていきましょう。言葉には力があります。誰かを励ましたり、元気づけたり、勇気を与えることができる一方で、傷つけたり、孤独にさせたりもします。普段使っている言葉は、心の中を映す鏡のようなものです。友達との関係を大切にするために、「ありがとう」「ごめんね」「だいじょうぶ?」そんな優しい言葉を自然に使うことで、周りから信頼されるようになります。これからも、「生徒一人一人が夢や希望を語り合える学校」を目指し、互いを思いやる「言葉の力」を大切にしていきたいと思います。